

「大船渡港物流強化促進協議会総会・セミナー」の開催について

1 趣旨

大船渡港は、セメント等のバルク貨物を含む海上貨物取扱量において、「岩手県港湾統計年報（令和5年）」の最新実績で、県内4つの重要港湾全体の約57%を占めています。また、コンテナ貨物の搬出入先は、約79%が県内陸部となっており、海上物流拠点として県内の経済活動の発展に大きく貢献しています。

一方で、近年は海上貨物の取扱量が減少傾向にあることから、荷主企業等を対象に大船渡港の魅力を広くPRと更なる利用促進を図るため、「大船渡港物流強化促進協議会総会・セミナー」を開催します。

2 主催

大船渡港物流強化促進協議会

3 日時

令和7年6月5日（木）午後4時から

4 場所

プラザイン水沢（奥州市水沢佐倉河字後田 29）

5 内容

(1) 総 会 午後4時～4時30分

(2) セミナー 午後4時40分～5時40分

①「東北港湾を取り巻く情勢」（30分）

国土交通省 東北地方整備局 港湾空港部 部長 山本 貴弘 氏

②「岩手の貿易とジェトロの輸出支援策」（30分）

独立行政法人日本貿易振興機構 岩手貿易情報センター 所長 米倉 大輔 氏

(3) 情報交換会 午後5時50分～7時

6 対象

荷主企業、物流関係企業等、大船渡港物流強化促進協議会構成員、大船渡港振興協会構成員
（参加予定人数 約80人）